

平成26年9月16日

報道関係各位

アイアル少額短期保険株式会社

健康状態の改善状況に応じて保険料が割引となる保険商品の検証を開始

～経済産業省「平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業」～

アイアル少額短期保険株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：安藤克行）は、保険加入者が、保険加入後に自ら健康維持・増進を図り生活習慣や健康状態が改善した場合に、保険料の割引やポイント付与といったインセンティブが働く新しい保険商品の検証を開始しました。

なお、本事業は、経済産業省「平成26年度健康寿命延伸産業創出推進事業」の採択を受け、「『日本版ウエルネスプログラム』創生コンソーシアム」として実施するものです。

同コンソーシアムでは、海外では既に普及している「ウエルネスプログラム（健康の維持や増進のための活動）と連動した保険商品」を参考にした日本版の商品化を目指し、そのスキームやサービス内容、保険商品等についての調査・検証を行います。

「『日本版ウエルネスプログラム』創生コンソーシアム」について

代表団体：アイアル少額短期保険株式会社

参加団体：特定非営利活動法人楽市楽画（NPO楽市楽画）

株式会社日本医療情報システム総合研究所（JAMISRI）

一般財団法人医療情報システム開発センター（MEDIS）

事業概要

1. 事業名

「ウエルネスプログラム（健康の維持や増進のための活動）」と連動した生命保険の検証

2. 事業目的

- ①世帯加入率が約9割の生命保険商品を活用することによって、幅広い層にウエルネスプログラムの普及を図ること
- ②生活習慣や健康状態の改善によるインセンティブ（保険料の割引やポイントの付与）が働く新たな保険商品によって、より多くの国民が健康管理に対する意識改革を起こし、健康寿命の延伸と国民医療費の削減に効果をもたらすこと
- ③ポイントに応じた健康予防サービス等を提供する企業との提携によって、新たな健康維持産業を生み出す一助となること

3. 新たな保険商品のイメージ

- ①保険加入者が、スマホやタブレット端末を通して自分の健康状態を継続的に告知します。
 - ②保険会社は、告知された健康状態を分析し、その結果に応じた保険料の割引やポイントの付与を行います。
 - ③保険加入者は、保険料の割引のほか、蓄積したポイントに応じた健康予防サービス等を申込み、保険会社または提携企業からサービスの提供を受けます。
- このように、「健康状態の告知」→「保険料の割引・ポイント付与」→「健康への意識向上」→「生活習慣の改善」→「健康寿命の延伸」という循環を創り出します。

以上

<本件に関する問い合わせ先>

アイアル少額短期保険株式会社 広報担当

TEL : 0120-550-378

アイアル少額短期保険株式会社について

会社名 : アイアル少額短期保険株式会社

所在地 : 東京都中央区日本橋大伝馬町1-3 2F

代表取締役社長 : 安藤 克行

少額短期保険業の登録番号 : 関東財務局長（少額短期保険）第47号